

エネルギー・化学・プラントの総合誌

# JETI

ジェティ

Japan Energy & Technology Intelligence

Vol.62 No.10

# 2014 / 9

- 〈特集〉 新時代を切り拓く触媒技術
- 〈特集〉 ゼオライトの技術開発
- 〈特集〉 塗料技術の最前線
- 〈特集〉 異種材料接着技術
- 〔新連載〕 シリーズ「PVC読本」



## トピックス

### 正洋化成工業

#### タイに新プラントを建設

正洋化成工業はタイの環境会社、サントリー・ケミカル(タイランド)のチラーン工場(チラーン)に、新しいプラントを建設した。

サントリー・ケミカル(タイランド)はタイのチラーン工場に、新規投資を行い、製造設備を増強する。この設備は、主に、燃料・エネルギーの製造、自動車部品製造などに使用する。

原料、製造設備など、製造設備を行っている。同時にチラーン工場ではこれまで、プラント内のスペースを有効活用して、プラントを拡大してきている。また、多様な製品を製造するための設備の導入により、生産性を向上させる。今回のプラント建設は、新プラントを建設した。

高純度のシリカを製造する。シリカは、主に、ガラス、セラミックスなどに使用される。今回のプラント建設は、高純度のシリカを製造するための設備を導入している。シリカは、主に、ガラス、セラミックスなどに使用される。今回のプラント建設は、高純度のシリカを製造するための設備を導入している。



### 多摩化学

#### ドライプロセス系樹脂の加工性改良剤を開発

多摩化学は独自の技術により、ドライプロセス系樹脂の加工性を向上させた。この技術は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。この改良剤は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。

今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。この改良剤は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。この改良剤は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。

ドライプロセス系樹脂の加工性を向上させた。この技術は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。この改良剤は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。

今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。この改良剤は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。この改良剤は、主に、自動車部品、電子部品などに使用される。今回の技術開発は、加工性を向上させるための改良剤を開発した。

### GLI

#### 太陽光パネル用自己洗浄剤で耐候性テスト

NanoPhos-Japan を手がける GLI は太陽光パネル自己洗浄剤「サーファシールドG」の耐候性テストと暴露実証テストを行なった。

NanoPhos は中国国内において「サーファシールドG」の紫外線照射とサンドブラストによる耐候性テスト、既設の太陽パネルによる発電量比較テストを

行なった。耐候性テストは親水性効果と光を受ける表面積を稼ぐために使用されるフェームド



シリカをコーティングしたガラスと、光の透過率を比較した。どちらのテスト結果も、「サーファシールドG」のみを塗布したガラスの劣化が少ないことが実証された。